

## 支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

令和5年11月9日

事業実施地区	田野口区（信更小学校校庭）
事業名	信更小学校閉校記念イベント（「アルクマ熱気球に乗ろう！」）
団体名及び 代表者名	（団体名）長野市立信更小学校閉校実行委員会 （代表者名）柴田 優伸

## ■事業概要（選考委員会の助言を含む）

熱気球をあげ、信更小学校在校生、卒業生をはじめ、保護者、学校関係者、地域住民や出身者等々がそれに搭乗し、小学校およびその周辺を空から眺め、郷土の光景を心に刻みつけ、思い出として残るように、閉校記念イベントとして開催。サイドイベントとして、上空から見たものや信更地区についてのクイズ等を出題した。	【事業完了日】 令和5年11月9日 【総事業費】 452,441円 【補助金額】 150,000円
---	--

## ※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

## ■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

天候にも恵まれ、ほぼ予定していたスケジュール通りに進行することが出来た。「子どもたち、地域の皆様の心に残る」イベントとなり、多くの参加者から「良いイベントでした。」との感想をいただいた。信更地区の最後の学校閉校に際し、小学校と周辺地域を眺めることをとおして、郷土を心に刻みつけ、思いを寄せる機会となった。 熱気球搭乗体験人数 大人126人、子ども55人（信更町内115人、町外66人）計181人
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

## ■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容	○			
事業の効果	○			
特記事項 （評価理由等）	信更町内だけではなく、町外の方にも多く参加頂き、信更小学校の閉校について思いを語り合う機会となった。			

## ■今後の取組予定

特になし
------

# 絆育む

開校する信更小・七二会中



アルクマの熱気球から故郷の景色を楽しむ児童ら



**信更小・熱気球フライト体験**

信更小学校の校庭に振り、「すこいね」と28日、県PRキャラクター「アルクマ」形の熱気球が登場した。児童14人と家族、教員ら9〜10人ずつ乗り込むと、高さ50メートルで見守る人たちに手を

**集落一望 思い出に**

空が企画。直径22メートルの熱気球をロープで係留して実施した。小学生の後は住民ら約180人も交代で乗った。家族と乗って上空から集落や水田を眺めた4年生の大矢大河君(10)は「いつも見ているよりのきれいな景色だった。ずっと覚えていれると思う」と興奮きみ。柴田健伸(たかのぶ)実行委員長は「大人になっても熱気球から見た景色を思い出してもらいたい」と話した。

10月31日発行長野市民新聞より



# 支所発地域力向上支援金 事業評価(信更支所)

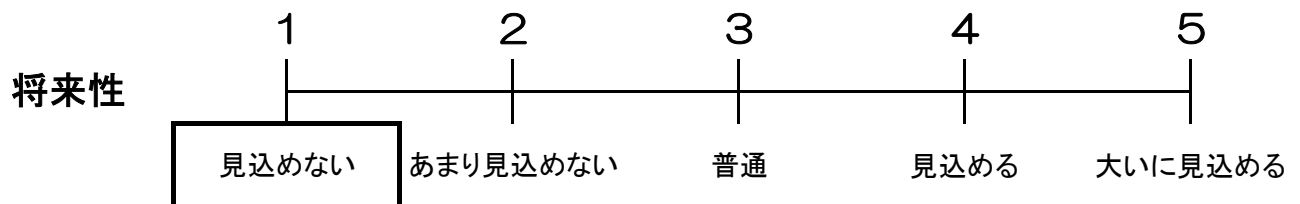
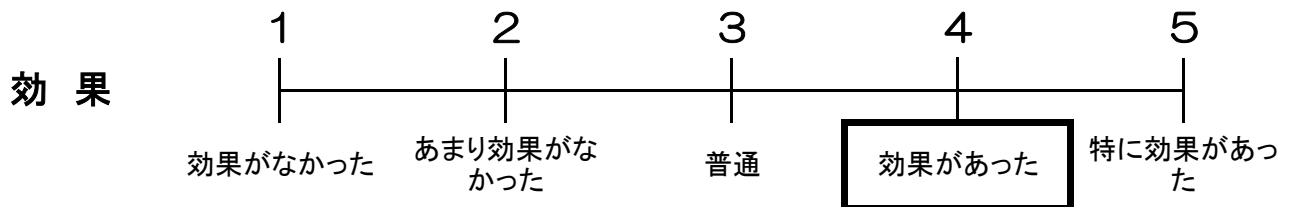
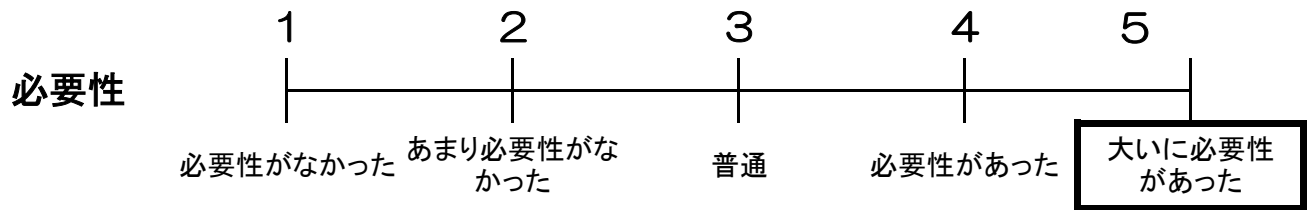
令和5年11月10日

<b>事業名</b>	信更小学校閉校記念イベント「熱気球を上げよう、そして信更小学校を空から見てみよう」
------------	---

<b>団体名</b>	信更小学校閉校行事実行委員会記念イベント部
------------	-----------------------

評価項目 (選考基準の視点で評価)

<b>事業区分</b>	教育文化活動
-------------	--------



<b>支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)</b>
小学校閉校記念イベントのため、この団体の来年以降の活動はないと考える
しかし、今回このイベントに参加した者、携わった皆さんが、空から学校、地元をの姿心に刻むことができた。
信更を心に刻むことにより今後、地域力向上の源になればよいと思う。